

令和4年9月6日

β版エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版）変更点（Ver3.2.2 → Ver. 3.3.0β）

以下の変更を行いました。

2022年10月に施行される新しい建築物エネルギー消費性能誘導基準（建築物省エネ法）、建築物の低炭素化誘導基準（エコまち法）に対応するため、以下の更新を行いました。

- 「基準一次エネルギー消費量」の計算方法を更新しました。
- 誘導 BEIm および 誘導 BEIm の基準値の算出機能を追加しました。
- 建築物の低炭素化誘導基準（エコまち法）の基準値の出力を削除しました。（基準値は改正される誘導基準値と同じ値になります。）

（PDF および画面）

- レイアウトを見直しました。
- 算定結果における1.の全熱交換器から冷却塔ポンプまでの行を削除しました。
- 通知とエラーの表示について分類を追加しました。

（PDF）

- 概要のみのPDF出力を廃止しました。
- 様式2-4 および様式8の備考欄に入力シートに記入した内容が反映されない問題を修正しました。

（空調 CSV 出力）

- CSV 二次ポンプが複数台の場合、最初のポンプの台数が出力されていました。二次ポンプの合計台数を出力するように修正しました。
- 二次ポンプが温水のみの場合、出力位置がずれ冷房の欄に温水の値が出力されていました。問題を修正し、温水のみの場合でも位置が

ずれないようにしました。

(換気 CSV 出力)

- 列 20~列 22 に出力するべき各制御の有無が 1 列ずれて出力されていました。出力位置を修正しました。
- 換気代替空調機に属する送風機の場合、制御係数 F が出力されません。CSV 出力仕様に明記しました。

(API)

- CSV の改行コードが LF に変わってしまった問題を修正し、CRLF で出力するようにしました。

(その他)

- 既存部分がありかつコージェネ設備がある建築物の場合に想定外のエラーが発生する問題を修正しました。

以上